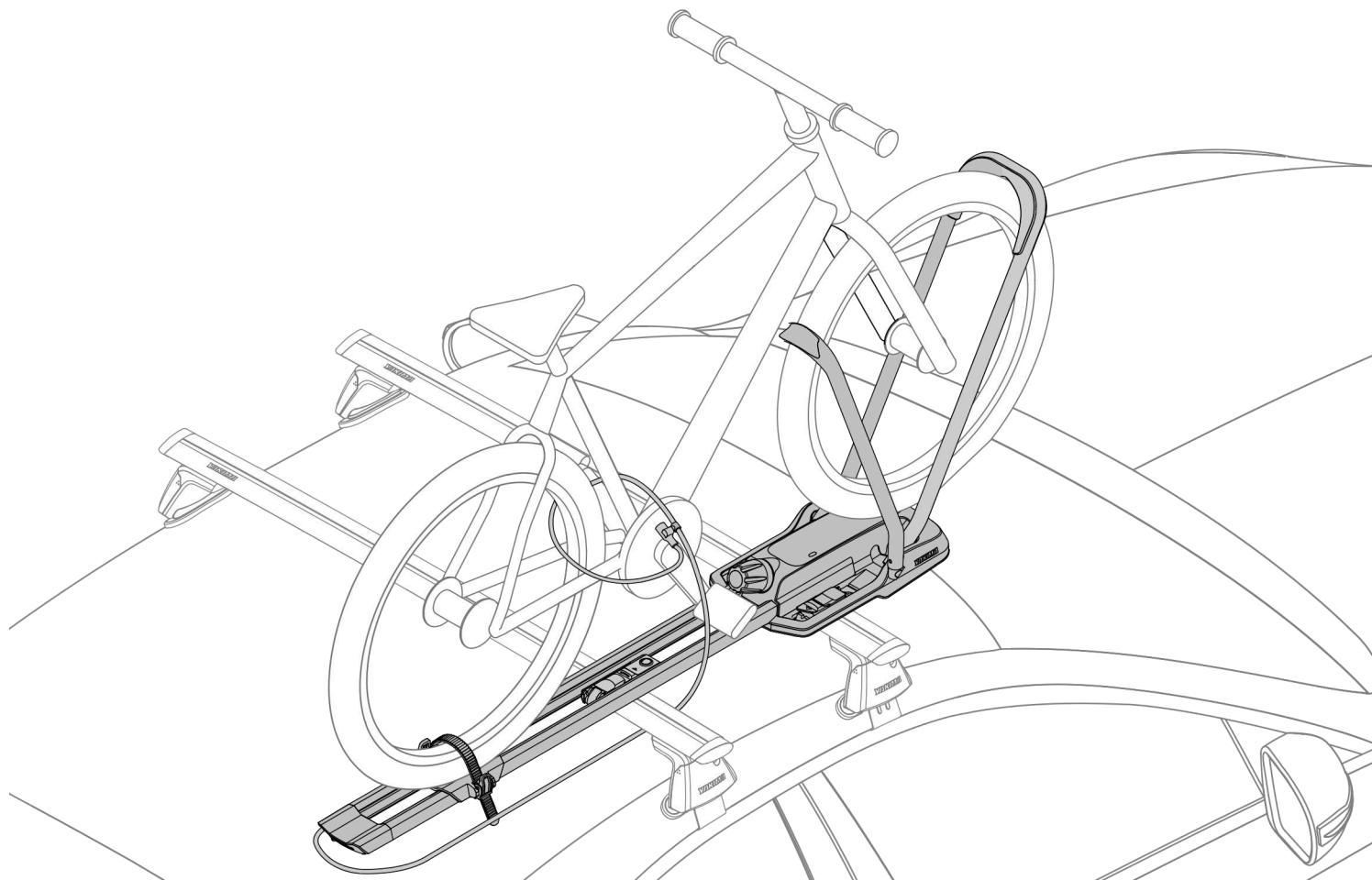
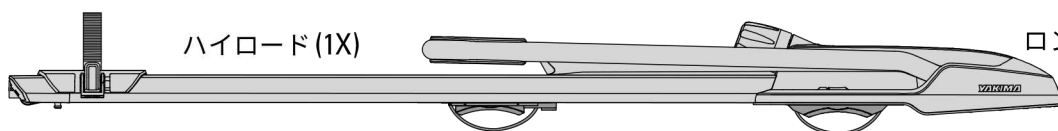




セットに含まれるもの



ハイロード (1X)

ロングホイールストラップ (1x)

最大バイク重量

🚲 = 45ポンド/20kg

クロスバーの前後間隔

18インチ(48cm)~40インチ(101.5cm)

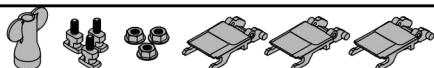
最大ホイールベース

132.5cm(52.25インチ)

ホイールサイズ適合性

バイクタイプ	ホイール径	タイヤ幅
マウンテンバイク	26"	1.5 - 4"
	27.5"	1.5 - 4"
	29"	1.5 - 3.5"
ロードバイク	650c	23 - 52c
	700c	21 - 52c

取り付け可能なアクセサリ (別売り)



スマートTスロットキット1 #8002122

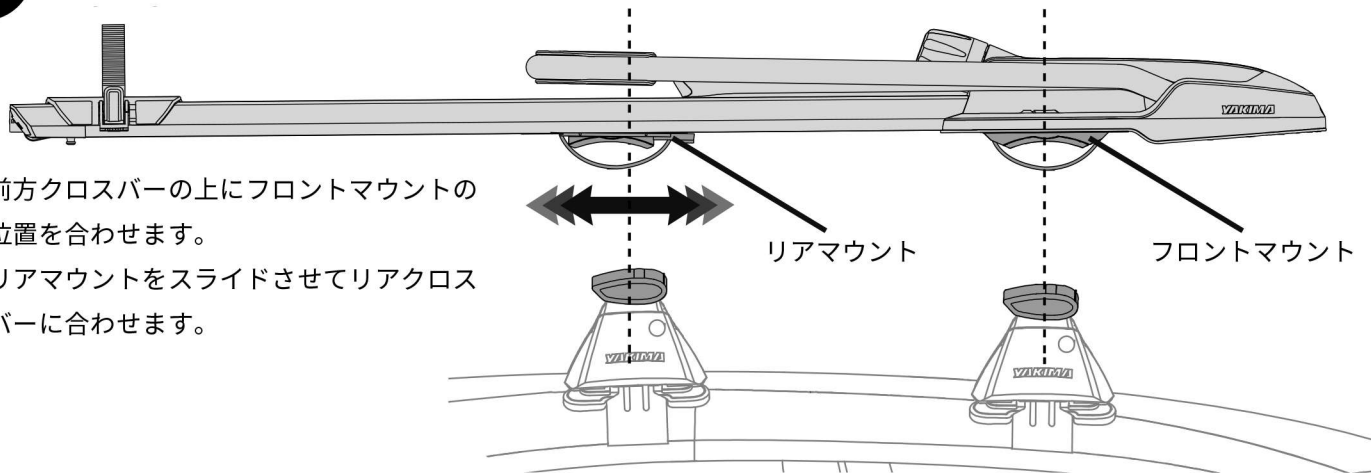


SKSロック2パック #8007202

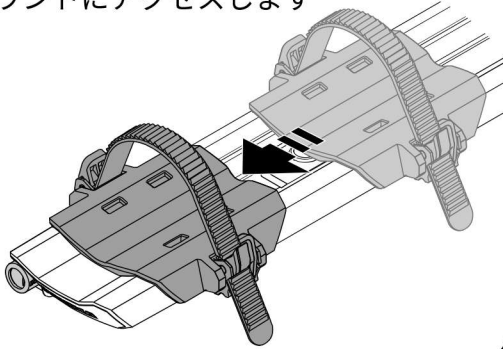
取付け

1 ハイロードをクロスバーの上に置きます

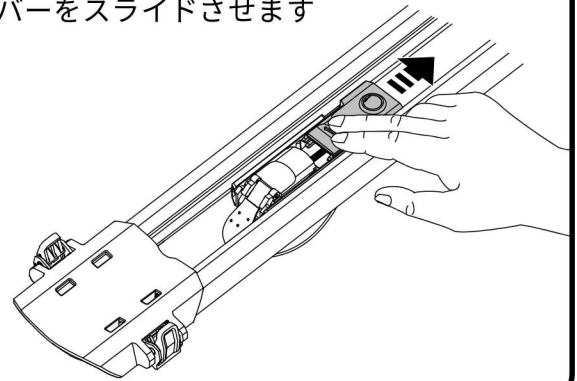
前方クロスバーの上にフロントマウントの位置を合わせます。
リアマウントをスライドさせてリアクロスバーに合わせます。



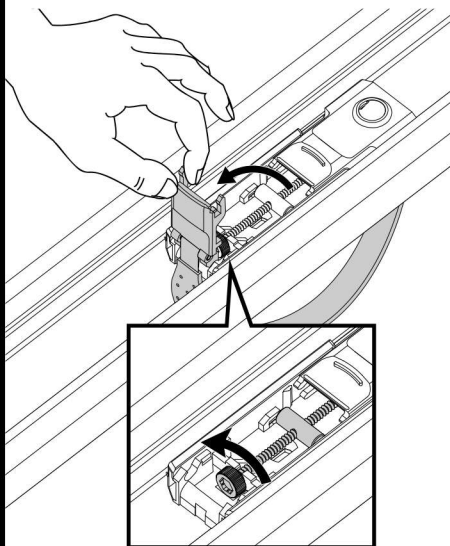
2 ホイールトレイを最後尾までスライドさせ、リアマウントにアクセスします



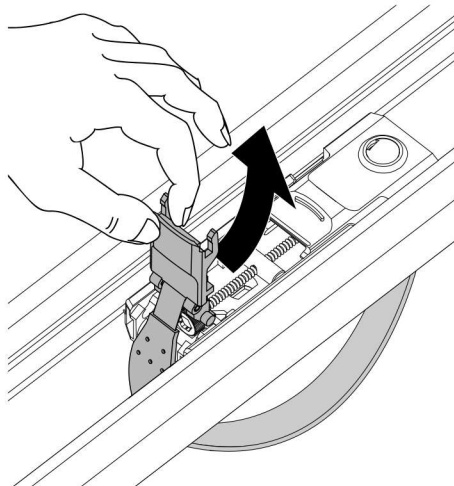
3 カバーをスライドさせます



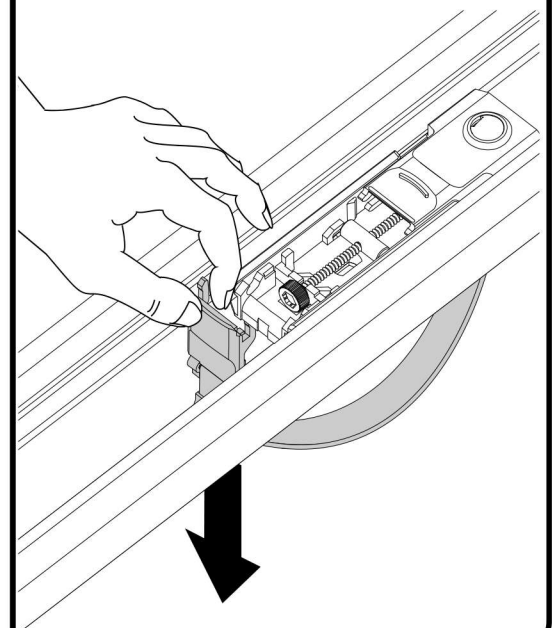
4 リアレバーを起こしてノブを緩めます



レバーを持ち上げて留め具から外します

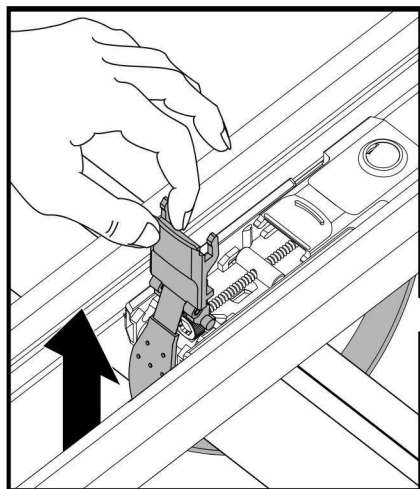


フレームの間を通してレバーを下におろします

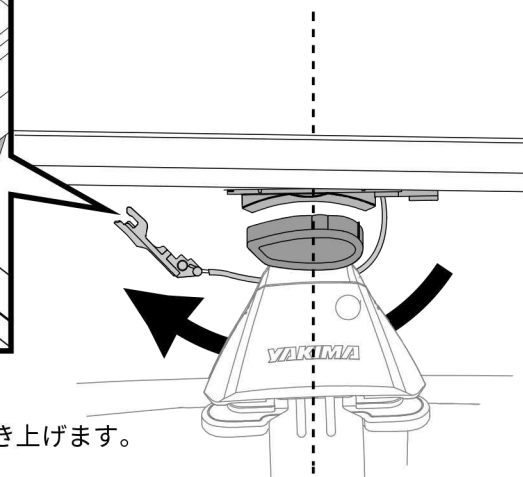
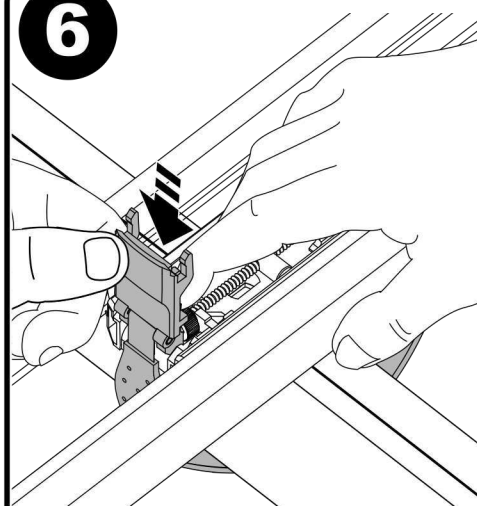


5

ハイロードを持ち上げて、リアストラップを
リアクロスバーの下に通します



フレームの間を通してレバーを引き上げます。

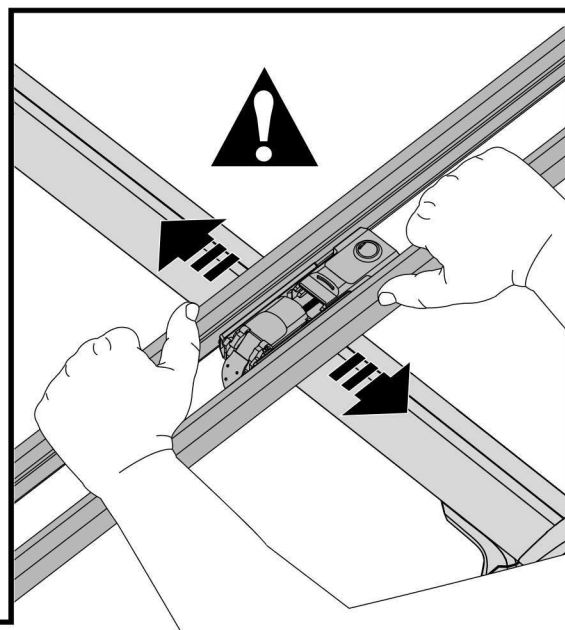
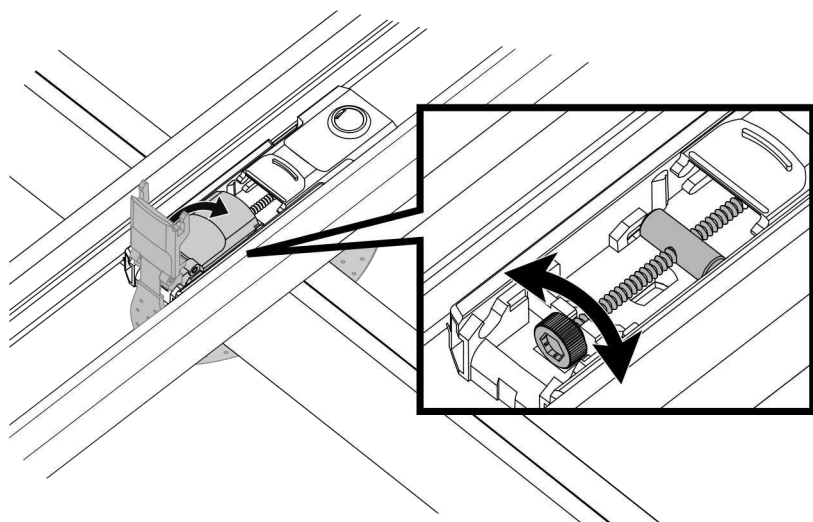
**6**

ストラップをリアクロスバーの下に
固定し、レバーを留め具に引っ掛け
ます。

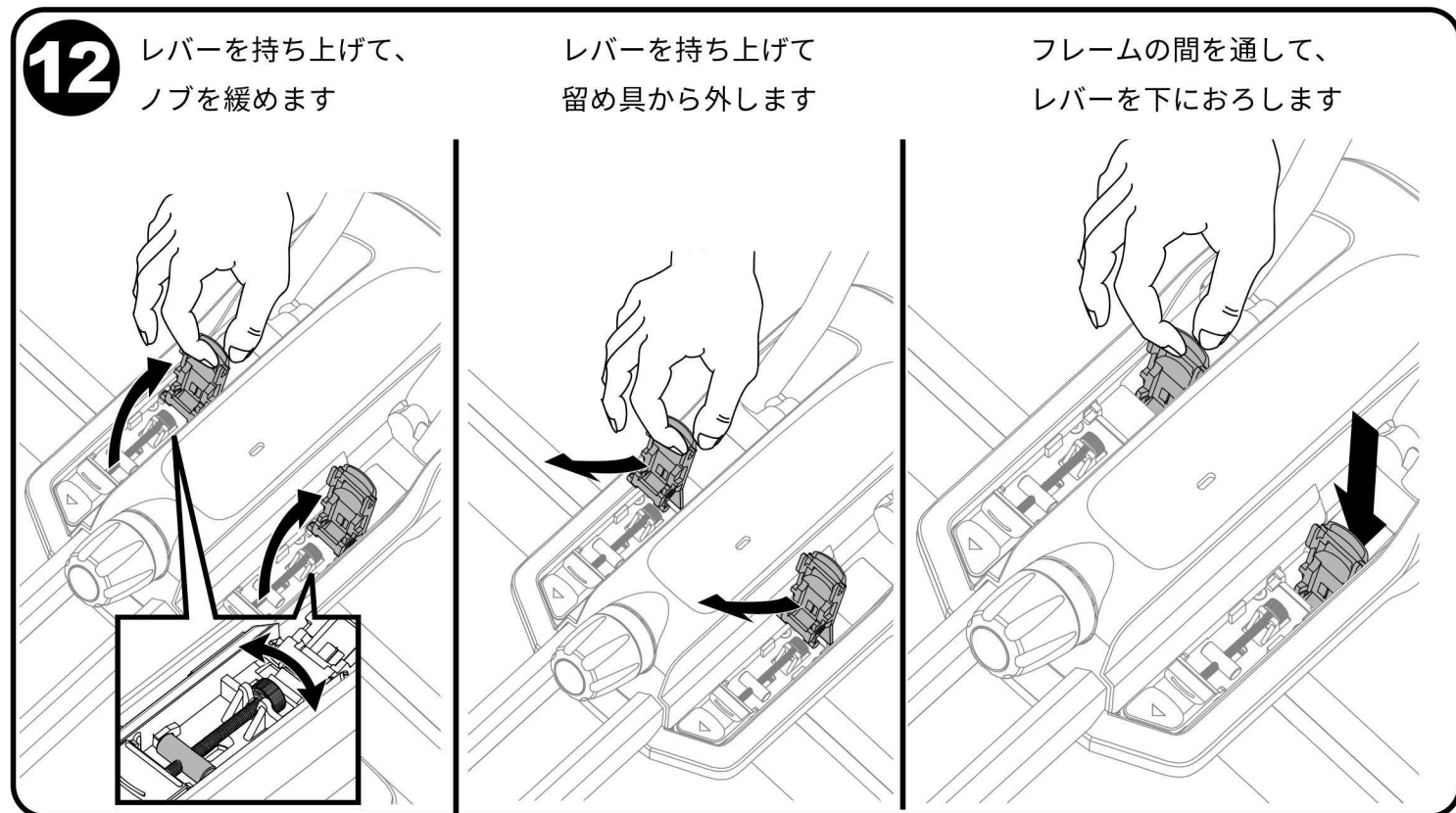
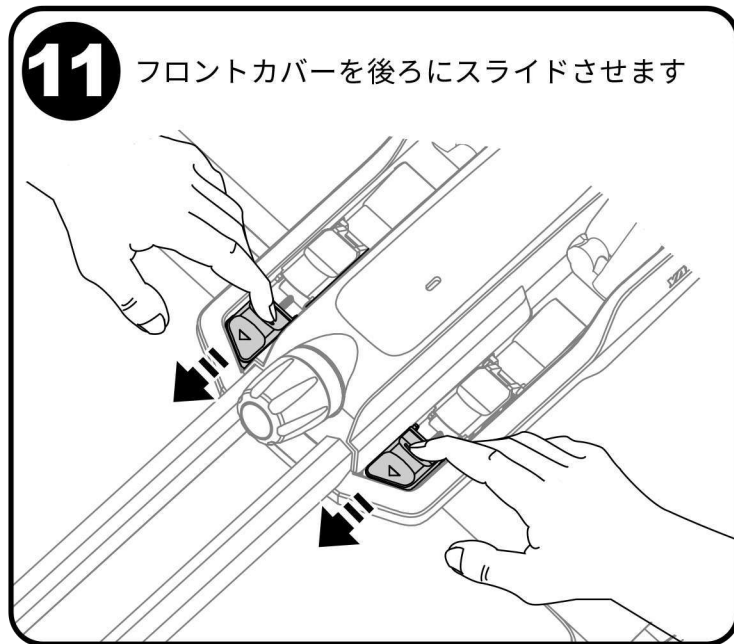
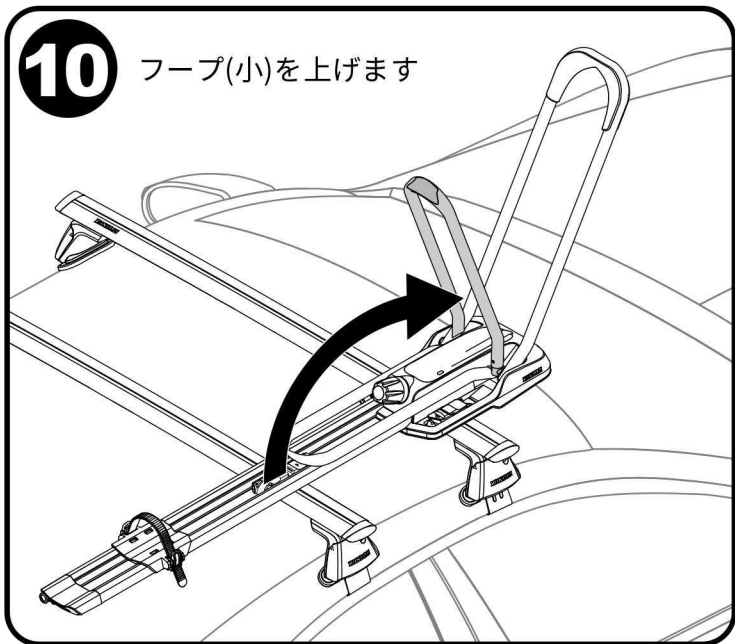
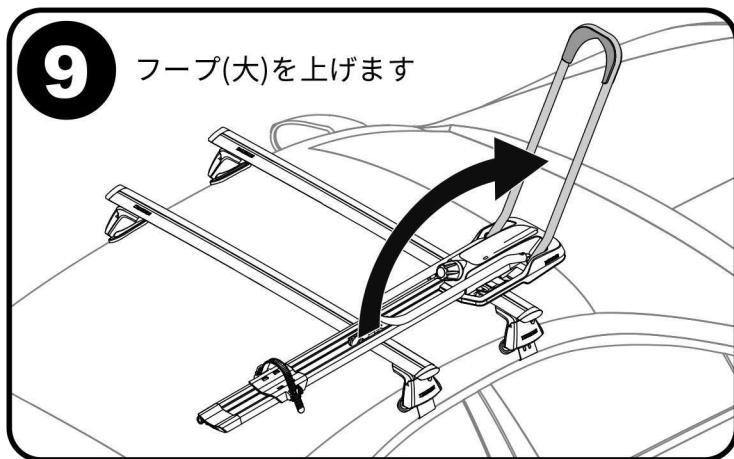
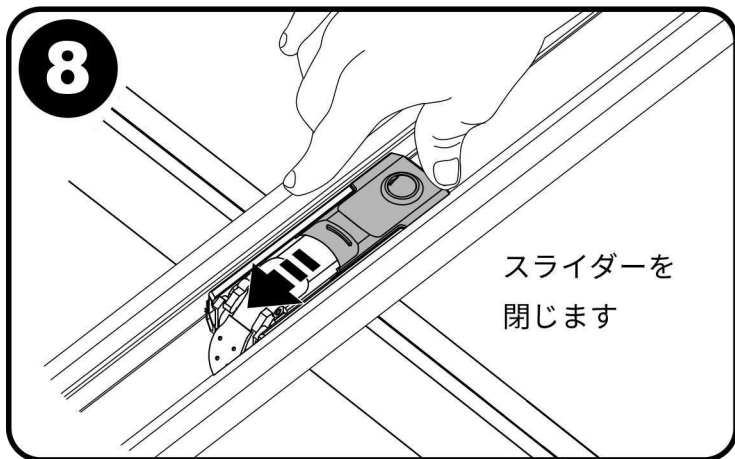
7

ストラップのテンションを調整してレバーを閉じます

- ・ストラップのテンションは、ナットを左右に回すことで調整できます。
- ・レバーを閉じたときにストラップがクロスバーに密着するように、ナットでストラップのテンションを調整します。

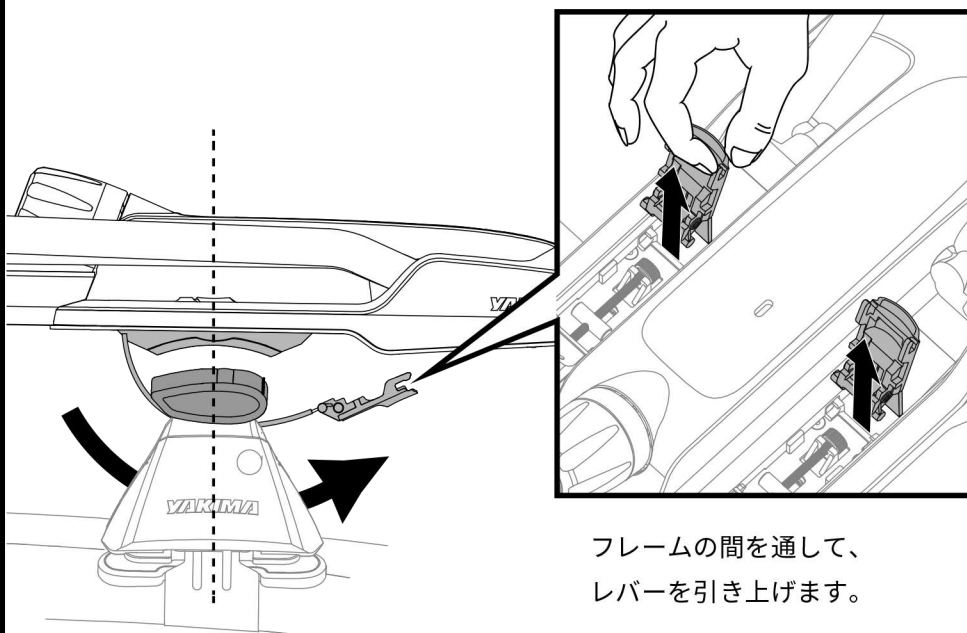


- ・ストラップはハイロードがクロスバー上で左右に動かないよう、きつく締めてください。
- ・クロスバー上で左右に動くようであれば、ステップ⑦を繰り返し、ストラップのテンションを強くしてください。

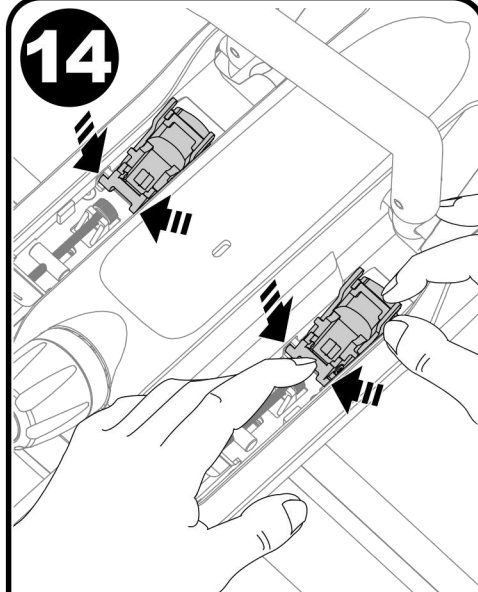


13

ハイロードを持ち上げてフロントストラップを
フロントクロスバーの下に通します



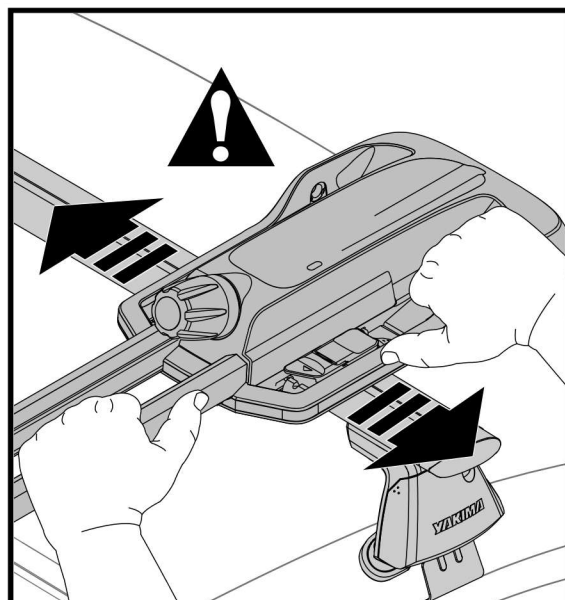
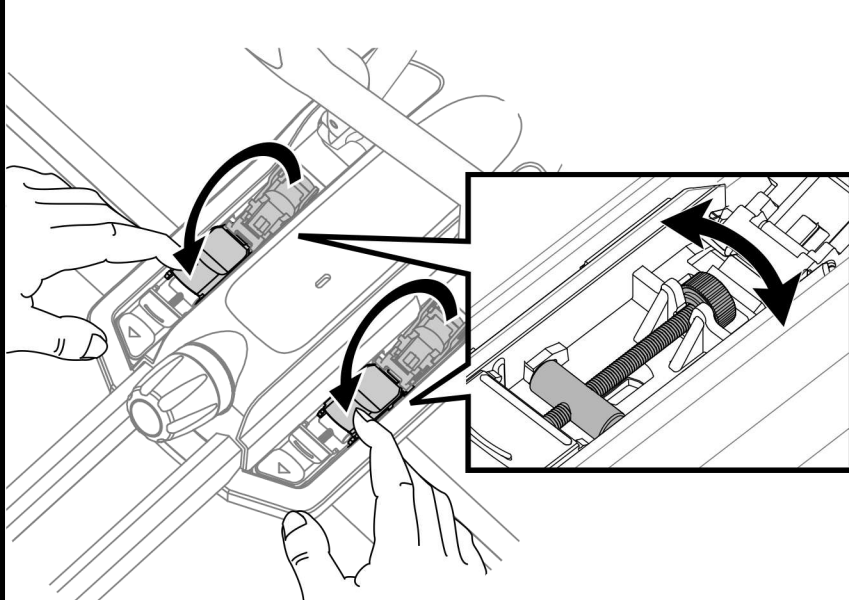
14



15

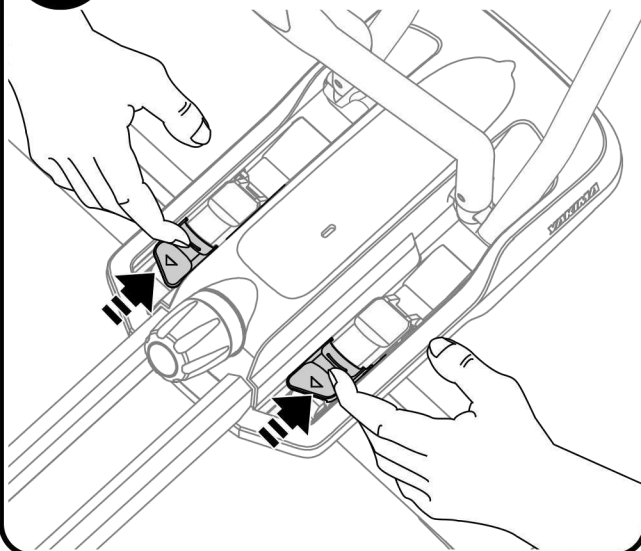
ストラップのテンションを調節して、レバーを閉じます

- ・ストラップのテンションは、ナットを左右に回すことで調節できます。
- ・レバーを閉じたときにストラップがクロスバーに密着するように、ナットでストラップのテンションを調節します。

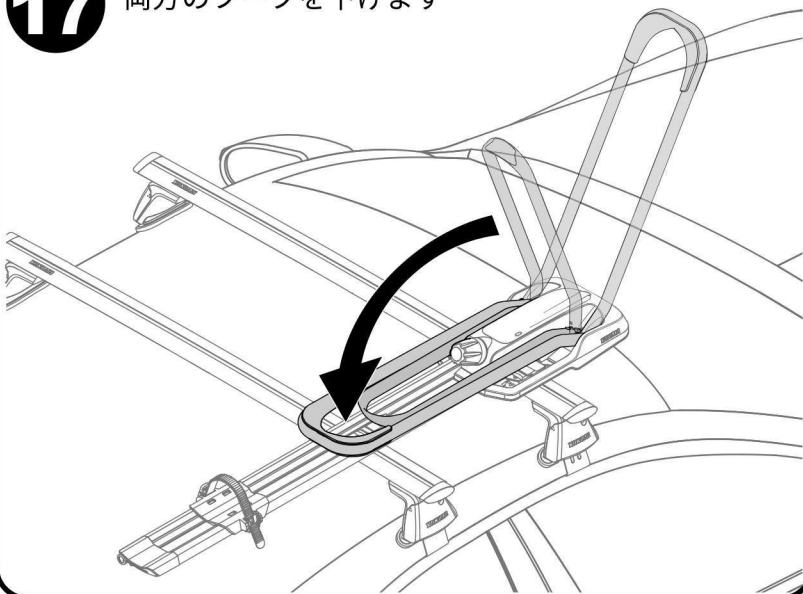


- ・ストラップはハイロードがクロスバー上で左右に動かないようにきつく締めてください。
- ・クロスバー上で左右に動く場合は、ステップ15を繰り返して、ストラップのテンションを強くしてください。

16 フロントカバーを閉じます



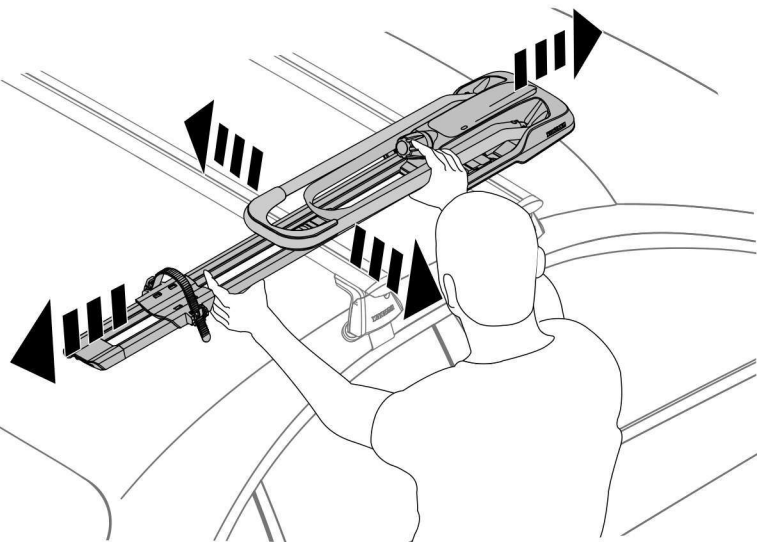
17 両方のフープを下げます



18 前後左右方向にキャリアを動かし、クロスバーからずれないことを確認します



ハイロードがクロスバー上で滑ったりする場合は、必要に応じてストラップを締めてください。

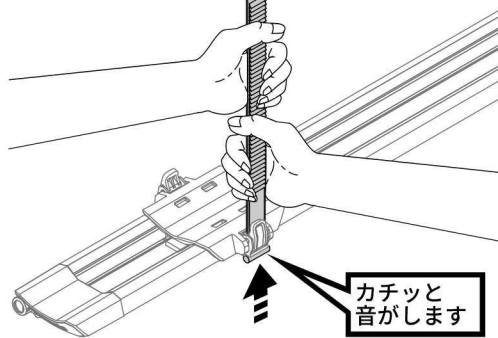
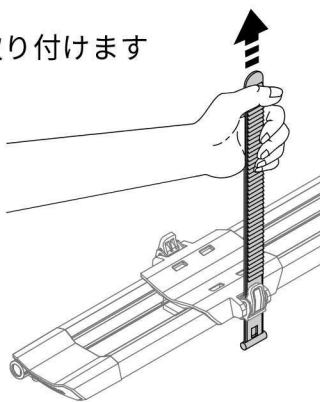


積み込み

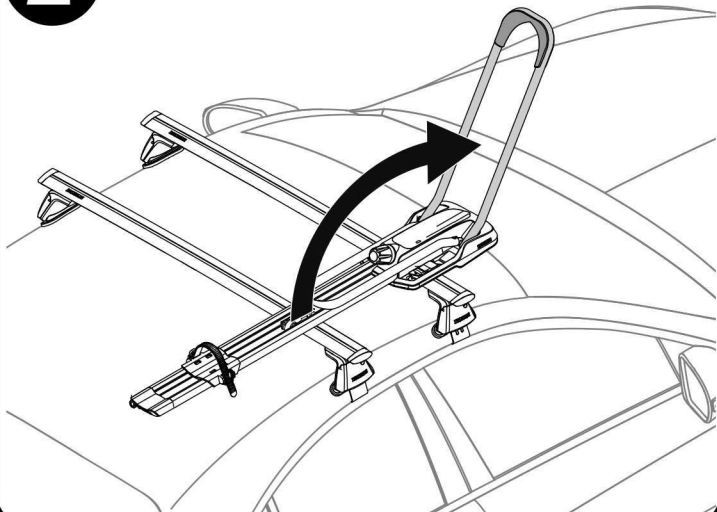
1 リアホイールにストラップを取り付けます

注意

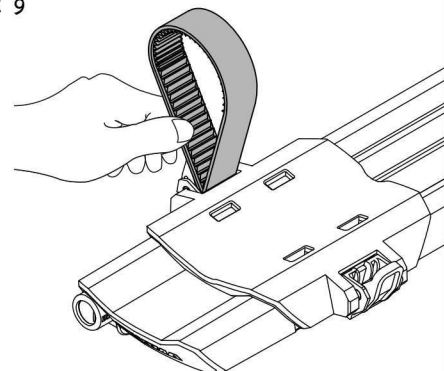
ホイールストラップは左右どちらからも取り付けが可能です。
車両ルーフのどちら側にキャリアを取り付けるかを考え、取り付けてください。
ストラップの「歯」が外を向いていないければなりません。



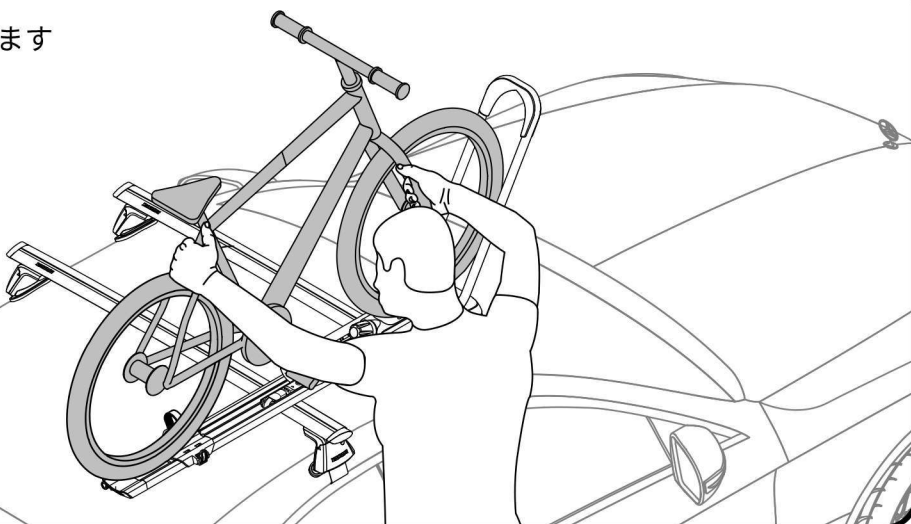
2 フープ(大)を起こします



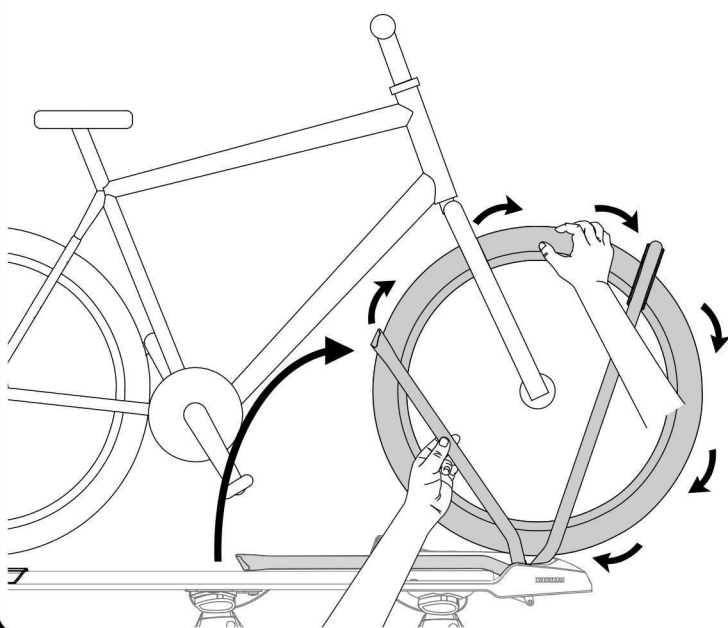
3 ホイールストラップをバックルの内側に入れ、リアタイヤを載せやすいようにします



4 自転車を慎重にハイロードに載せます



5 タイヤを所定の位置に置き、フープ(小)を持ち上げます

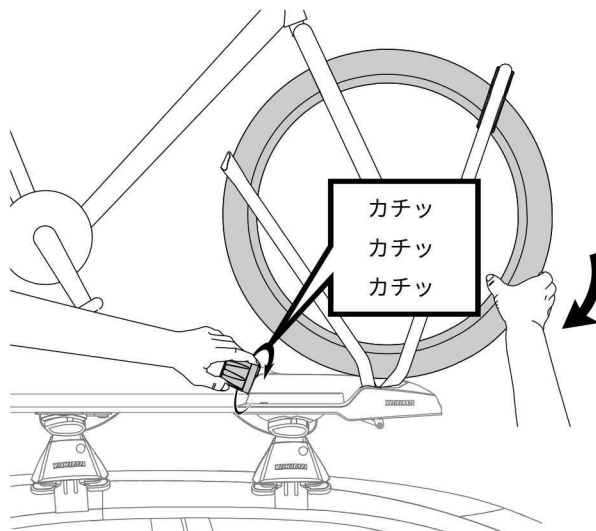


フレームとの接触を避けるため、フープ(小)を片手で持ち上げながら、タイヤをフープ(大)の方に転がしてください。

6

ノブを締めます

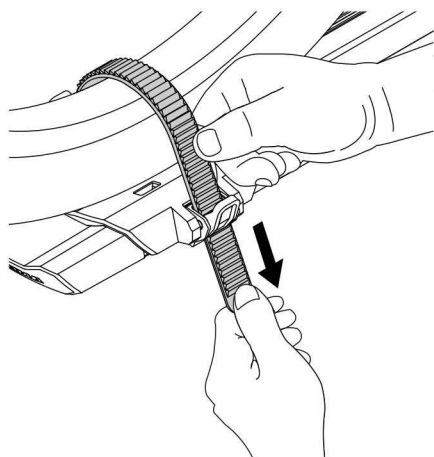
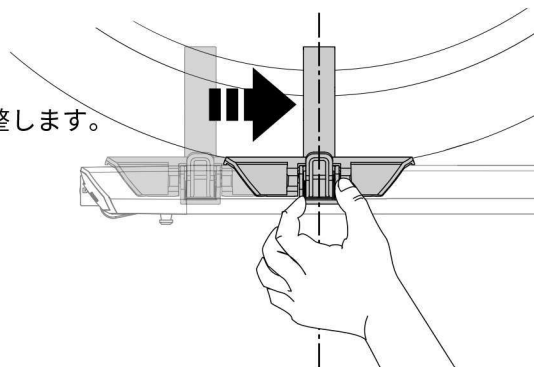
前輪がフープ(大)にしっかりと収まるように、
タイヤを転がしながら、カチッと音がするまで
ノブを完全に締めてください。



7

後輪を固定します

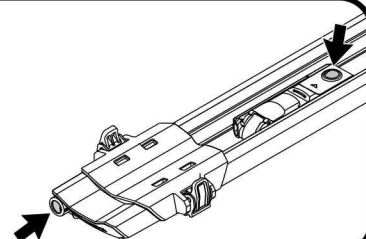
- ・リアホイールトレイをリアホイールの下にスライドさせます。
- ・ストラップがスポークとバルブステムにあたらないように調整します。



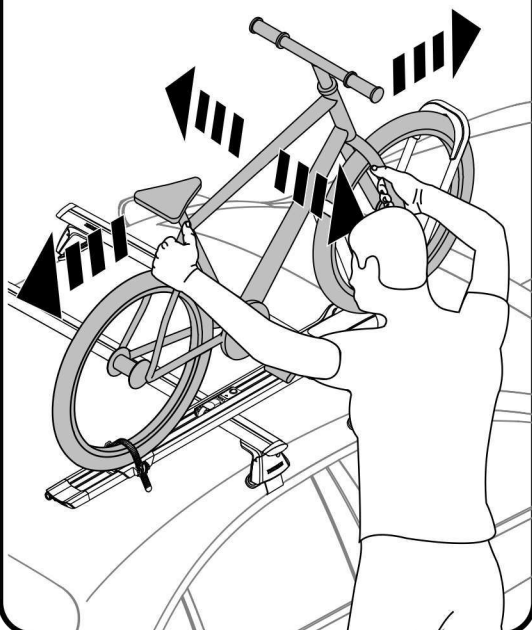
- ・ストラップをスポークに通し、ホイールトレイの溝に差し込みます。
- ・強く引いて締めます。



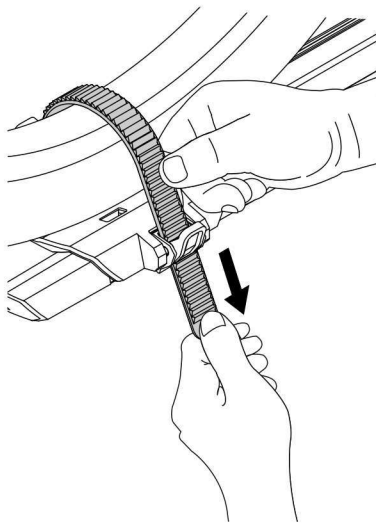
キャリア盗難防止用鍵 (別売り)
説明書に従って取り付けてください。
ヤキマ #8007202



・キャリアが確実に取り付けられていることを確認してください。

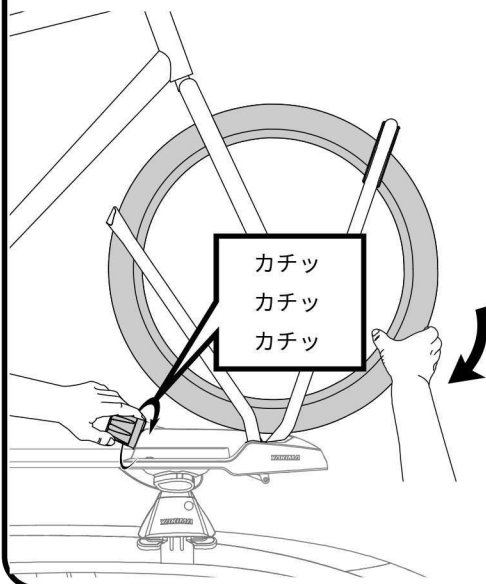


・後輪の固定具合をチェックしてください。



必要に応じてストラップを締めてください。

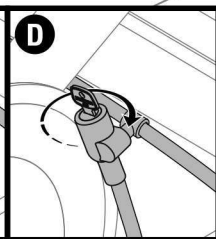
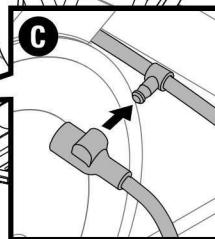
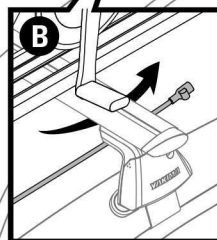
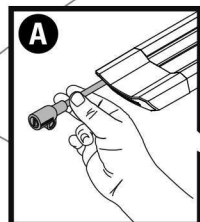
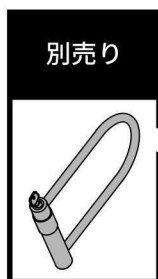
・ノブが十分に締まっていることを定期的に確認してください。



ロックケーブル

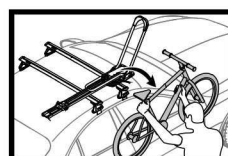
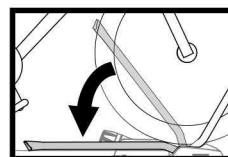
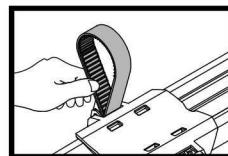
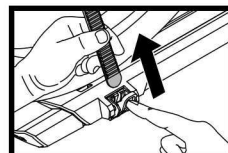
ロックケーブルをハイロード最後尾から引き出します。
ケーブルを自転車のフレームとタイヤを通して、ポストに取り付けてロックします。

別売り



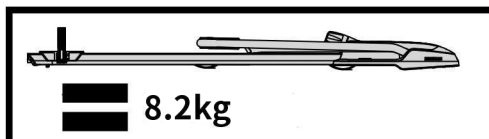
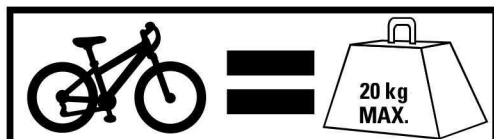
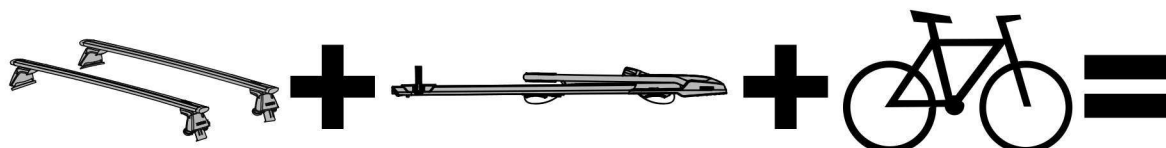
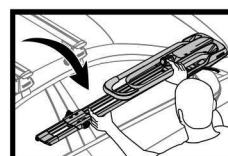
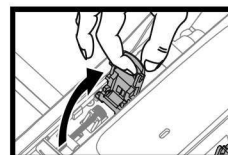
積み下ろし

1. リアホイールトレイのリリースボタンを押してストラップを外します。
ストラップをスポークの間から通して、バックル内に収納します。
2. 片手で自転車を支えながらノブを完全に緩めます。次にフープ(小)を下げます。
3. バイクを後方にずらして、フープ(大)から前輪を外します。
慎重にバイクを持ち上げて、ハイロードから下ろします。
合わせてフープ(大)をたたみます。

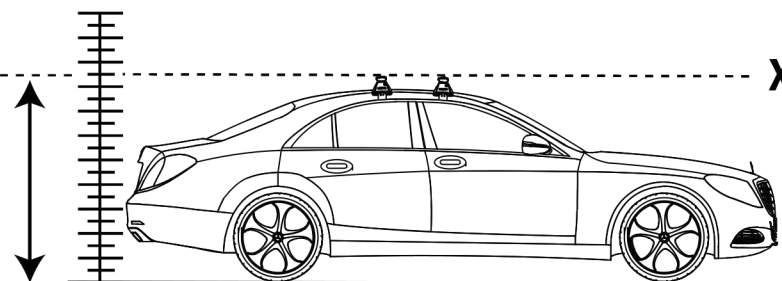
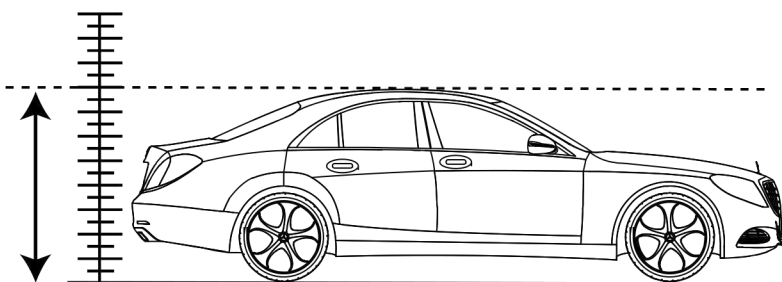


キャリアの取外し

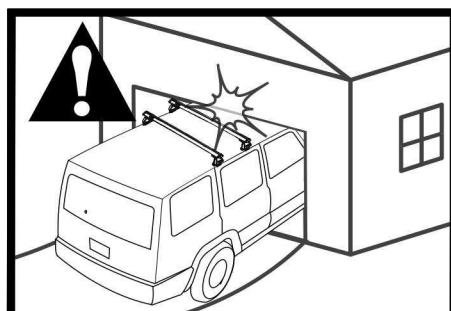
1. フロントカバーを開けます。フロントレバーを外し、ナットを緩めます。
2. 両方のフープをたたみます。
3. リアカバーを開け、レバーを外し、ナットを緩めます。
4. ハイロードをクロスバーから持ち上げ、安全な場所に保管します。



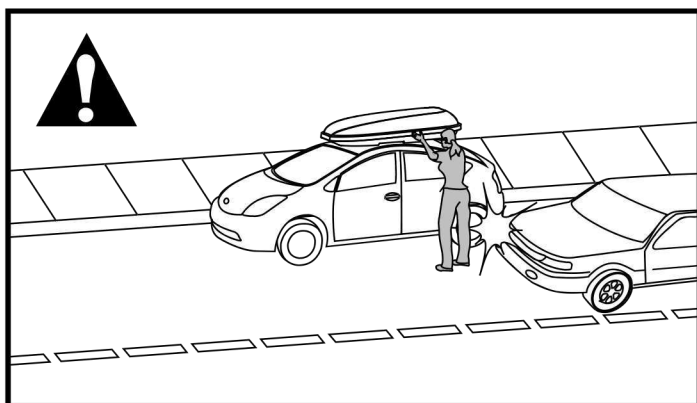
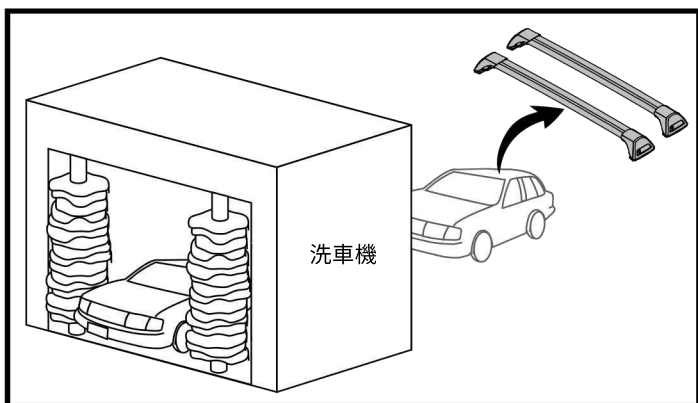
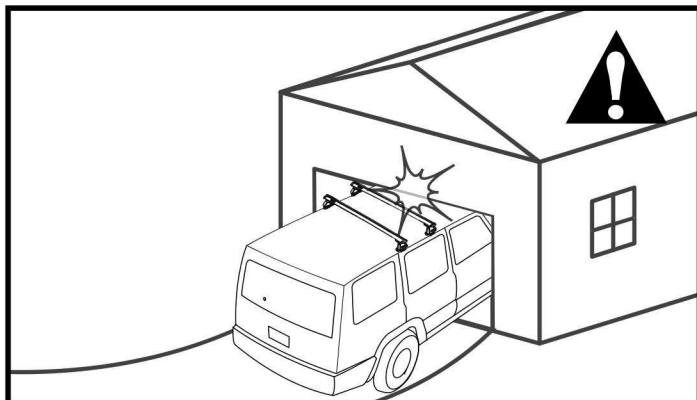
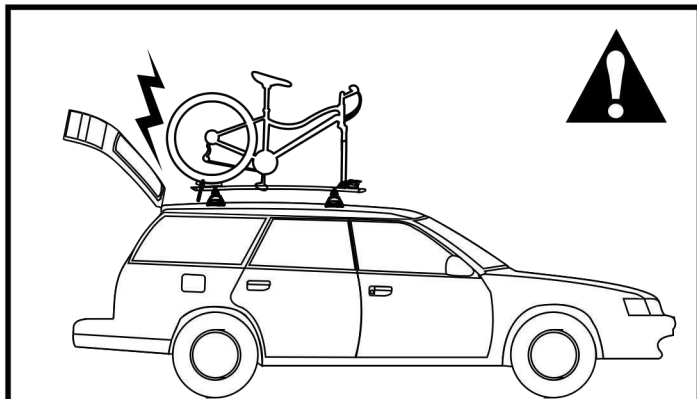
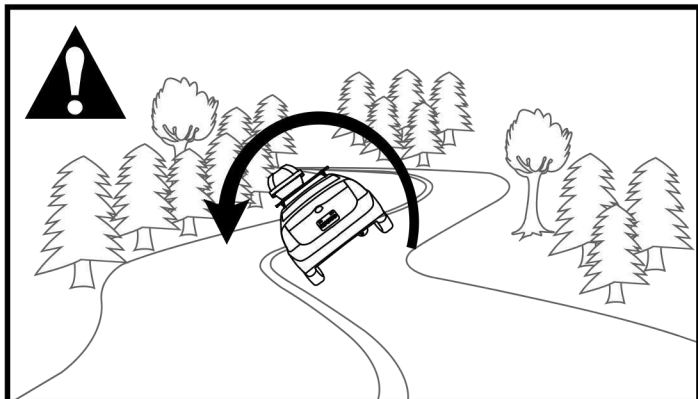
特別な注意書きがない限り、合計重量75kgを超えないようにしてください。



XX m



キャリア取り付け時の車高に
注意してください。



注意事項

取り付けに関して

積載物の固定が不十分であったり、ルーフラックやアクセサリーの取り付けが不適切だと、走行中にキャリアが落ちるなど重大な事故につながる恐れがあります。取り付け、取り扱い、使用は、製品および車両の説明書に従い行ってください。

この説明書に加えて、ルーフラックの取り付け説明書と車両の取扱説明書を確認してください。

本取扱説明書は、車両の取扱説明書と共に保管し、使用中は車内で保管してください。

安全のため、GSテストなど試験済みのルーフキャリアのみを使用してください。
(※GSテストとは、ドイツの製品安全法に基づいて行われるテストで、国際的にも認められています。)

フロントとリアのクロスバー間隔が指定されていないルーフラックの場合、少なくとも700mm、もしくは可能な限り大きく間隔をとるようにしてください。アクセサリー・ラックに穴を開けるなど加工をしての取り付けは推奨しておらず、保証対象外となりますので十分にご注意ください。

取り付け金具と積載物がしっかりとフィットし、問題なく機能するかを、以下のよう
な時に確認してください。

- ・出かける前
- ・ラックまたは積載物を載せた後
- ・短い距離(50kmまたは30分)を走行後
- ・長時間の移動では定期的に
- ・悪天候、悪路走行時は2時間おきに
- ・車両から数時間離れた後(外部からのダメージ有無確認)

ラック取り付け

ルーフラック、アクセサリーラックに指定されている最大耐荷重、または車両メーカーが推奨する最大耐荷重を超えないように積荷をしてください。
最大重量＝ルーフラック本体重量＋アクセサリーラック重量＋積載物重量

積載物は可能な限り低く積み、かつ荷重を均一に分散させてください。

積載物がルーフラックの積載面から大幅にはみ出さないようにしてください。

走行中の注意点

走行速度は、キャリアの積載物と制限速度に適したものでなければなりません。

どのような積載物を運搬する場合でも、車両の速度は道路の状態、交通状況、天候などあらゆる条件を考慮に入れてください。
車両のハンドリング、コーナリング、ブレーキング、横風に対する対応は、積載物の重量、荷姿、形状などによって変化します。

オフロード走行は推奨しておらず、車両やギアの損傷につながる恐れがあります。

メンテナンス

不使用時、アクセサリーラックは入念に拭き上げメンテナンスし、安全な場所で保管してください。(冬期は特に)
水溶性洗剤、もしくは一般的な洗車液を使用し、アルコール、漂白剤、アンモニア添加剤が入っている液体は使用しないでください。
燃費と他の道路利用者の安全のため、アクセサリーラックとルーフラックは、使用しない時は取り外して車庫などの屋内で保管してください。

アクセサリーラックに損傷がないか定期的に点検してください。
紛失、損傷、磨耗した部品は交換してください。スペアパーツは、YAKIMA 正規品のみを使用してください。

ルーフラックやアクセサリーラックに加工を加えたり、メーカーが供給した以外のスペアパーツやアクセサリーを使用したりすると、メーカーの保証が失効し、それによって発生する物的損害や事故はお客様の責任になります。
本取扱説明書を確認の上、供給された正規部品のみを使用してください。

YAKIMA®

TAKE IT EASY.

メーカーサイト：<https://yakima.com/>

日本語サイト：<https://yakima.auto-proz.com/>

YAKIMA 日本正規代理店

AUTOPROZ

株式会社 オートプロズ

〒911-0042 福井県勝山市荒土町松田23-20

TEL：0779-89-2171

Mail：info@auto-proz.com

HP：<https://www.auto-proz.com/>